



うちだっ子

重点目標 自分^{いち}一 で みんな^{いち}一

【校長：田中正信】

< 運動会まで あと〇日! >



5月24日(土)の運動会まで、本日から数え(平日のみ)あと10日となりました。各クラスでは、リレーやソーランの練習に汗をかきながら取り組んでいます。

下の写真は3・4年生のソーラン合同練習の様子です。4年生が3年生に見本を示しながらアドバイスを送る姿があちこちに見られ、頼もしい4年生と、もっとソーランが上手になりたいと真剣にアドバイスを受ける3年生の姿で溢れていました。

今後ますます、どのクラスも熱が入った練習になるかと思えます。ぜひ、子どもたちのがんばりをご家庭でも認め、励ましていただきたいと思います。そして24日は、大きな声援をお願いしますね。



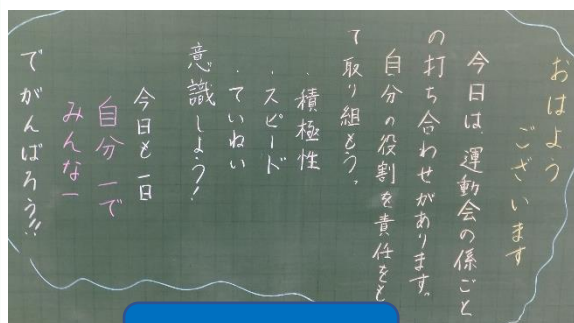
3・4年生合同練習より



4年生からのアドバイスを受けています



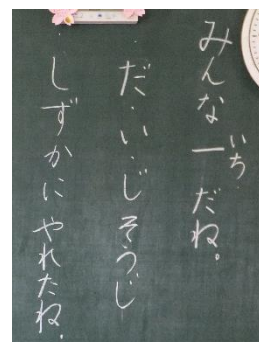
5月9日(金)
朝のおはよう黒板から



6年教室から

我々職員は、子どもたちに「今の大きな声は、自分一(いち)だね!」「みんな一(いち)を考えてくれたからだね。」と重点目標に合わせて、子どものその瞬間の行動や発言を認め・励ます声掛けを行っています。

これからも、自分一でみんな一の姿をたくさん見つけ、全職員で価値づけていきます。ぜひ、ご家庭でもお子さんの自分一を見つけ褒めてあげてくださいね。



1年教室から



今年度も！ 学校生活外における各表彰を 募集します！



学校生活外において、例えば習い事で「〇〇賞を受賞した!」「県代表に選出された!」など、がんばった成果によって各団体等から、表彰や選出されたこともあるかと思いますが、なかなかそのがんばりを多くの皆さんに知ってもらう機会はありません。

そこで、自薦他薦は問いませんので、習い事等で、表彰(選出)された場合、今年度も「うちだっ子」(学校だより)で、そのがんばりを称えていきます。昨年度も、ピアノや習字、陸上等で多くのがんばりの姿を紹介することができました。

対象: 習い事も含め、個人または団体で「賞」をいただいたケースや、「〇〇代表」等となったケース。
(賞及び代表等における規模の制限はありません。その成果を称えたいと思います。)

期間: 令和7年4月1日以降の受賞による

方法: ① 自薦他薦は問いません。(保護者の皆さんから担任か校長へ連絡をください)

② うちだっ子(学校だより)にて、写真付きで掲載します。

(お手数ですが、保護者の方の責任によって、賞状等を持参してください)



みんなで称えよう！

おめでとうのコーナー！

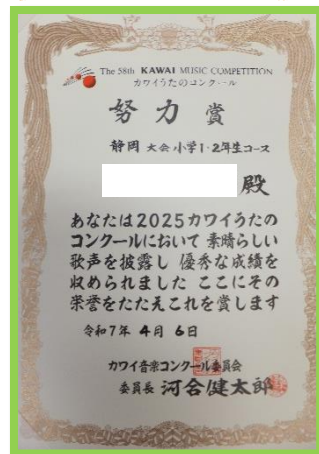


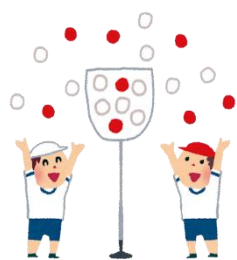
2025カワイこどもピアノコンクール 静岡大会
ソロ部門: 金賞

2025カワイうたのコンクール 静岡大会
小学1.2年生コース: 努力賞



おめでとう！





うちだっ子

重点目標 自分^{いち}一 で みんな^{いち}一

【校長：田中正信】

自分^{いち}一みんな^{いち}一の運動会に向けて!



昼の校内放送で草取りを全校へ呼びかけています。

3 年から昼休みの くさとり 大会 について、おしらせします。

12時 45 分からスタートします。

赤・白ぼうしをかぶって、ちょうれいだい のところにあつまってください。

ルールは、5分で、赤組と白組で どれだけたくさん運動場の くさを とることが できたか をしょうぶします。らいしゅうは、うんどうかいがありますので、運動会のために 運動場を きれいに したいとおもいます。

そうすれば、みんないち になるとおもいます。

12時45分に みんなが くるのを まっています。

ごきょうりよく おねがいします。

これで、3 年からのおしらせをおわります。



草取り合戦の説明をする 3 年生

5 月 16 日(金)の昼休み、3 年生の呼びかけに、全校のみんなが応じて、赤白対抗の草取り大会が行われました。司会進行はもちろん3年生!見る見る間に、運動場の草がなくなっていき、草取り合戦の結果は、『引き分け』!! こうして、3 年生が主体となって学校中を動かす力に驚き、そして全校のみんなが一つになって「運動会に向けてきれいにしたい!」という思いに、感激しました。

自分たちできれいにした運動場で、自分一みんな一の運動会が盛り上がるのが楽しみです! あとは、お天気を願うばかりです!



赤組・白組でたくさん草を取りました!



運動会、『おやこおにごっこ』のお知らせです！

運営委員会
(明日も行きたくなる学校【AIG】)が主催で
企画・運営をします。このポスターも作成してくれました。

親子での鬼ごっこになります。ご協力をお願いします。走りやすい靴でご来校ください。

AIGからのお知らせ
おやこおにごっこについて

「AIG」とは、「あしたも、いきたくなる、学校」のことです。

〔提案理由〕
運動会で親子で遊べる時間をもうけられる為、この会を計画しました。

〔制限時間〕
各チーム（赤白）で3分ずつ

〔おに〕
先生たち

最終的に残っている親子が多いチーム（多い色）が勝ちです。

〔特別ルール〕
親子で手を繋いで逃げる

本番当日にも詳しく説明をします。
楽しみに待っていてください！

【将来は、学校の先生へ】 教育実習生が来ています！

本校出身者【大学3年生】が5月12日から5月30日まで3週間、5年生の学級を中心に教員を目指して実習を行っています。運動会当日もちろん参加し、一職員として子どもへ支援を行います。



上記の『おやこおにごっこ』は、すべての競技終了後に行います。

今回初めての試みですが、子どもたちの「やってみたい!」の想いを大事にし、具体的なものにしたいと考えています。

我々職員は、全力で鬼をやりますので、保護者の皆様は全力でお子さんと逃げてくださいね。

うちだっ子

重点目標 自分^{いち}一 で みんな^{いち}一 【校長：田中正信】

自分一でみんな一の運動会!!

5月24日(土)、朝は少し肌寒く感じましたが子どもたちの熱気で心から熱くなるほどの運動会となりました。

5月のゴールデンウィーク後から、「団体演技」「リレー」「ソーラン」「応援」の練習を積み重ねてきました。当日「高学年がリレーだから、僕たちが応援を頑張る!」と4年生が中心となって応援を行う姿、2年生にソーランを教えてもらい完璧に踊ることができた1年生の姿、リレーで力強く本部前や応援席前を駆け抜けていく高学年の姿など、子どもたちは自分一の力を発揮し、そして子どもたちのみんな一の力を見ることができました。

また、子どもからの願いで実施した「おやこ鬼ごっこ」では、親子で手をつなぎ、協力しながら逃げて楽しい一時を過ごすことができたのではないのでしょうか。ご参加いただき感謝いたします。

多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただきありがとうございます。また、最後のテント等の片付けへのご協力もいただくことができたことにも感謝いたします。



低学年【チェッコリ玉入れ】



中学年【巻き起こせ!内田っ子旋風】



高学年【お助けつな引き】



低学年【キッズソーラン】



中学年【鳴子ソーラン】



高学年【よっちゃれソーラン・内小ソーラン】

運動会アンケートのご協力ありがとうございます!!

運動会後に保護者の皆様に依頼したアンケートへのご協力ありがとうございます。現在80件近い方の回答があり、次年度以降の運動会づくりへの参考とともに、子どもたちへの励ましのメッセージとして校内に掲示をしていく予定です。(今週末までのアンケートです。回答へのご協力をお願いします。)

今後も、子どもたちのために、あたたかなご支援・ご協力をお願いします。

以下は、ほんの少しですが保護者の皆様からの感想です。

<運動会について>

○どの学年も自分一でみんなの取り組みが出来ていて、一人一人が輝いている姿を見ることができました。草むしり競争等、準備の段階から、子供達がより良い運動会にしようと取り組んでいる様子も、とても素敵だなと思いました。普段から学年の垣根を越えて、子供同士の良い関係性が築けているなど感じる場面も多々あり、学校全体のイベントは抜群のチームワークを発揮しているなど感じました。高学年が下級生に背中を語る…そんな場面が見られて感動しました。

○入学してわずか1ヶ月半の間で、ソーラン節を踊れるようになるのか?競技のルールを理解できているのか?当日を迎えるまでドキドキでしたが、皆と協力して競技に取り組む姿を見ることができて安心しました。頼もしい上級生さん達の姿を見せていただき、こんなお兄さん、お姉さんに成長してほしいな。という気持ちになりました。

○2週間の短い期間で、応援団の仕事と練習とで毎日運動会のことを考えていて、大変さを聞いていました。運動会前に足をくじいて、当日も自分の足が完全でない中で、大きな声で応援する姿、カー杯引っ張る姿、みんなの為に勝つぞと一生懸命な姿が見られて、とても感動しました。ソーランの一体感は、さすが内田っこだと思いました。最後の運動会、いろんな経験ができ、勝っても負けても自分一になったと思います。

<おやこ鬼ごっこについて>

○大きくなると、手をつなぐことがあまりなくなるのでちょっと恥ずかしかった子もいたようですね。親はまったく問題なしですが(^)親の体力がもたないところはありましたが、協力してやるのはとても楽しかったです♪

○高学年になればなるほど親子でのふれあいが少なくなりがちのところ、親子競技をすることによって自然とふれあうことができるし、親子で協力しようとしている姿を見ていてほほえましかったです。とても良いと思いました。

○親子や兄弟姉妹があんなに楽しそうにしていたのが印象的でした。すごくいいコミュニケーションだったと思います。毎年こんなことができれば嬉しいです。

○もう手をつないでくれることなんて今後ないかもしれないなあと思いながら、楽しく参加させて頂きました。思い出に残る良い企画だと思いました。

